

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成22年4月30日(2010.4.30)

【公開番号】特開2008-259533(P2008-259533A)

【公開日】平成20年10月30日(2008.10.30)

【年通号数】公開・登録公報2008-043

【出願番号】特願2007-102270(P2007-102270)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 A

A 6 3 F 7/02 3 2 6 C

A 6 3 F 7/02 3 2 4 B

A 6 3 F 7/02 3 0 4 Z

【手続補正書】

【提出日】平成22年3月11日(2010.3.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技機設置島に固定される縦長矩形状の外枠と、
前記外枠の前面一側に軸支されて開閉自在に設けられた本体枠と、
前記本体枠内に収められ、遊技領域が形成された遊技板部と、
前記本体枠のうちの前記遊技板部が収められる箇所よりも下方から前記遊技板部の遊技領域に向けて遊技球を打ち出す発射装置と、
前記発射装置から打ち出されて前記遊技板部にまで到達した遊技球を前記遊技領域のうちの所定の打ち出し箇所まで案内するレール部材と、
前記発射装置から打ち出された遊技球を回収するように設けられた遊技球口と、
前記発射装置から打ち出された遊技球が前記遊技球口のうちの前記遊技領域に設けられる始動口に入球されたことに基づいて大当たりについての抽選処理を行う遊技制御装置と

、
前記遊技制御装置により前記大当たりが当選されたときに開放される前記遊技球口のうちの前記遊技領域に設けられる大入賞口に遊技球が入球されたことに基づいて当該大入賞口への遊技球の入球数に応じた分だけの遊技球を遊技者に払い出す払出制御装置と、

前記遊技制御装置による抽選処理の結果が遊技者に示唆されるように画像図柄が複数列にて変動表示演出される表示面を有する演出画像表示装置と、

前記抽選処理が行われたとき、前記画像図柄についての変動表示演出にかかる演出制御を行う演出制御装置と、を備え、

前記払出制御装置による遊技者への遊技球の払い出しは、前記本体枠の裏側上部に設けられた賞球タンクからの払出通路を通じて行われる遊技機において、

前記本体枠は、

前記外枠の両側面内壁に隣接するように設けられる一対の本体枠側壁部、及び前記外枠の上面内壁に隣接するように設けられる本体枠上壁部を、前記外枠の前面からその後面を超えた後方の位置まで略立設された壁体として有し、前記本体枠側壁部及び前記本体枠上壁部共々、前記外枠の前面一側に軸支される開閉軸を中心に開閉可能に設けられてなり、

前記遊技板部は、

前記遊技領域の外周を区画形成する枠状の遊技領域区画枠部材と、

該遊技領域区画枠部材の後側で前記遊技領域を閉鎖するように配置される透明板状の遊技パネルと、

該遊技パネルの外周を覆うとともに該遊技パネルを前側から着脱可能に保持する保持段部、及び該保持段部の内側に形成され前記遊技領域と略対応する大きさで前後方向に貫通する貫通口を有し、前記遊技領域区画枠部材の後側に取り付けられる枠状のパネルホルダと、

を備えてなり、当該遊技板部の裏面側略全域にわたって主として演出領域と制御領域とが形成される大規模裏部材に取り付けられた1つの遊技演出制御ユニットとして、前記一对の本体枠側壁部及び前記本体枠上壁部により囲繞されて形成される前記本体枠内の大収容空間にその前面収容口からのみ収容可能とされるものであり、

前記大規模裏部材は、

前記パネルホルダの後側に取り付けられ、前側が開放された所定深さの箱状で後壁に開口部が形成された裏箱、及び前記裏箱の内部領域のうち、遊技者側から投影して見たときに前記遊技領域と重なる領域も含めて前記開口部の外周に配置される発光装飾体を有する裏ユニットと、

前記裏ユニットの前記開口部を後側から塞ぐように配置された前記演出画像表示装置と、

前記開口部の外周に設けられる前記発光装飾体の背後に取り付けられて該発光装飾体にかかる制御を行うための外周側基板、及び前記演出画像表示装置の背後に取り付けられて該演出画像表示装置にかかる制御を行うための内周側基板を含めて、複数の制御基板が奥行き方向に積層されるように配設されてなる前記演出制御装置と、

前記遊技板部の裏面側のうち、前記演出制御装置の内周側基板に対して下側の配設スペースに取り付けられる前記遊技制御装置と、

前記演出画像表示装置及び前記演出制御装置及び前記遊技制御装置を後方から覆う透明樹脂性の箱状からなる基板ホルダと、によって少なくとも構成されるものであり、

前記本体枠の裏側上部に設けられた賞球タンクからの前記払出通路は、前記一对の本体枠側壁部、及び前記本体枠上壁部よりも後方から前記大収容空間を迂回するように縦方向に形成された高さ方向通路、及び該高さ方向通路からの遊技球が前記本体枠よりも前側に設けられる貯留皿まで流下される略水平の通路として形成された奥行き方向通路を有するとともに、前記奥行き方向通路は前記遊技板部の下端部に設けられた差込部を通過するように設けられてなり、

前記発射装置から打ち出されたにもかかわらず前記遊技領域の所定の打ち出し箇所まで至らなかった遊技球であるファール球が回収されるファール口を、前記外レールを逆走する遊技球に対する衝突面及び前記発射装置側へ傾斜する上面を有して前記遊技板部に形成された案内部と、前記外レールの下側端部と、の間に設けることで、当該ファール口を含めて、前記発射装置から打ち出された遊技球を回収するように設けられる前記遊技球口を前記遊技板部のみに形成するとともに、前記ファール口へ落入した前記ファール球を前記奥行き方向通路を通じて前記貯留皿まで流下させるようにしたものであって、

さらに、前記箱状からなる基板ホルダは、前記遊技演出制御ユニットが前記大収容空間に収容されたときに前記一对の本体枠側壁部及び前記本体枠上壁部のうちの少なくとも1つの内壁と接するように設けられるとともに、その周縁にはフランジ部が形成されて、前記パネルホルダの後面の外周縁端に設けられたビス孔との間で当該フランジ部がビス止めされることによって前記遊技板部に取り付けられてなり、

前記遊技演出制御ユニットが前記大収容空間に収容されたときの前記遊技制御装置に対する電源ラインは、前記本体枠側の前記大収容空間の下方に取り付けられた前記払出制御装置を介して、前記払出制御装置との間の情報授受ラインと共有されたドロウコネクタによって前記遊技制御装置と前記払出制御装置とが電氣的に接続されることによって形成されてなり、

前記ドロワコネクタのうちの前記遊技演出制御ユニット側に設けられるユニット側主ドロワコネクタを、前記基板ホルダの下部周縁の前記フランジ部が設けられる箇所にて後方を向くように固定配置するとともに、前記ドロワコネクタのうちの前記本体枠側に設けられる枠側主ドロワコネクタを、前記大収容空間の最下部にて前方を向くように固定配置することによって、前記本体枠の大収容空間に前記遊技演出制御ユニットが収容されるだけで前記ユニット側主ドロワコネクタと前記枠側主ドロワコネクタとが直接接続されるようにした

ことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の遊技機において、

前記本体枠に対して開閉可能な扉枠がさらに設けられてなる遊技機。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 に記載の遊技機において、

遊技者が操作可能な操作ハンドルがさらに設けられてなり、該操作ハンドルの操作に応じて前記遊技領域に遊技球が打ち込まれる遊技機。